



## 株式会社トリドール

セルフ方式の讃岐釜揚げうどん「丸亀製麺」、焼鳥ファミリーダイニング「とりどーる」、醤油ラーメン専門店「丸鬚屋」、焼きそば専門店「長田本庄軒」をチェーン展開。各店舗で手作りする自家製麺のできたてのおいしさが支持されています。

本社：兵庫県神戸市中央区小野柄通7丁目1-1  
設立：1990年

従業員数：社員数582人、パート数 8,797人  
(平成25年3月31日現在)

※1日8時間換算による月平均人数

URL：http://www.toridoll.com/

(取材日：2013年7月)

## POINT

全メニューのPOSデータを売上分析！販売動向や原価管理をシミュレーション

労務管理を徹底し、過重労働とサービス残業を防止

全従業員の教育進捗状況を把握し、教育計画をプランニング

## 丸亀製麺の急拡大を支えるBI基盤にQlikView! 売上分析や労務管理、教育計画にフル活用

「丸亀製麺」を主軸に飲食店を経営するトリドールでは、事業の急拡大に伴い、売上分析の問題が顕在化。全社統一の分析プラットフォームにQlikViewを導入されました。売上分析をはじめ、全従業員の労務管理や教育進捗管理にも活用しています。

## 課題

店舗数とエリアマネージャの急増により、事務負担が増幅。

- 店舗でのデータ加工作業が現場を逼迫
- マネージャごとに分析視点がバラバラで意識のズレが発生
- 店舗近隣のパート社員を起用/育成し、地域に密着した店づくりの計画

## 対策

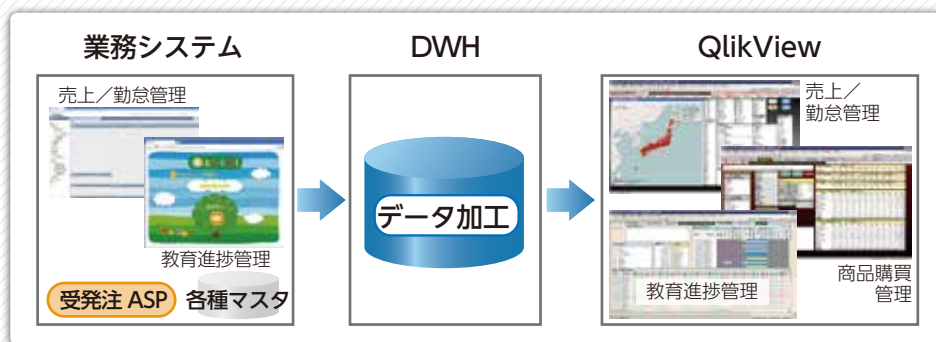
全社統一の分析プラットフォームをQlikViewで構築。

- 店舗に依頼することなく、マネージャ自身でデータを集計でき、分析速度を向上
- 統一された数字を基に課題を検証し、有効な施策を見出すプロセスの確立
- 労務および教育の進捗状況を可視化し、全従業員個々の教育計画を立案

## 効果

店舗が急拡大しても、全店で「できたて」を実現。

- 各店舗でのデータ加工作業を撤廃し、店舗では本来の業務に集中
- 全マネージャの視点が統一され、全店均一の品質とサービスを提供
- 店舗で活躍するパート社員を育成し、店長や時間帯責任者への昇進を促進



## QlikView

### 丸亀製麺の急速な出店スピードがBI導入のきっかけに

セルフうどんの「丸亀製麺」は、2000年の1号店オープンから13年間で700店舗を超え、急拡大を続けています。これに伴い、店舗数とそれを統括するエリアマネージャが急増。トリドールにはBIツールがなかったため、売上分析の問題が顕在化してきました。

QlikViewの導入を指揮した情報システム部情報システム課 課長補佐の梶川武浩氏は、次のように語ります。

**梶川氏** 店舗が増えるにつれて、POSデータの売上販売分析に多くの時間を要するようになりました。また、エリアマネージャーごとに集計と分析を行っていたため、見ているデータが異なり、分析の視点がバラバラで、意識のズレも発生。

事業の成長にはそれを支える情報システムが不可欠となり、BIツールを導入することになりました。



梶川武浩氏

### BIツールの選定キーワードは、ビッグデータ、使い勝手、内製化、全店展開のコスト

BIツールの選定にあたり、4つの条件を挙げました。

#### (1) 10億件を超える大容量データ

全メニューのPOSデータは5年で10億件の明細データにのぼり、この注文情報を個別の会計単位で分析できる

#### (2) 簡単なユーザビリティ

操作が簡単で、表示スピードが速く、画面デザインの見た目のスマートさを重視

#### (3) ユーザ部門で内製開発

事業スピードが速いためデータに対する要望も多く、即時性が求められることから、ユーザが自分の手で分析画面を作れるツールであること

#### (4) 低コストでスモールスタート

エリアマネージャを対象に低コストでスタートし、利用効果を検証後に全店展開を目指す

**梶川氏** QlikViewは、これまで見てきたBIツール

とは次元が違うほど速く、あらゆる切り口から自由に分析できる連想技術には驚きました。また、使うたびに発見があり、ワクワクしながら仕事ができます。使っていて楽しいと思えるツールであれば、データを見る頻度も上がり、そこで得た知見をアクションにつなげて課題解決に至るのではと考え、QlikViewを採用しました。

2013年3月の利用開始後、これまで店舗に依頼しないと取得できなかった売上情報が瞬時に見えるようになりました。また、原価管理だけでなく、仕入管理にも利用を拡大し、どこの店舗がどの業者から何を仕入れているのか、より厳密に管理できるようになりました。

### 「できたて」を支える従業員の労務管理と教育管理を徹底

丸亀製麺はオープンキッチンを採用しており、調理シーンを見て楽しめる、臨場感あふれる店舗が特長です。セントラルキッチン（集中調理施設）と呼ばれる工場を持たず店舗で仕込みから調理までを行うため、通常の飲食チェーン店に比べて多くの従業員が働いています。

**梶川氏** こだわりのできたては、店舗の従業員がいてこそ実現できます。従業員の大部分はアルバイトやパートタイムの方で、その労務管理と教育進捗管理にQlikViewを役立てています。

労務管理では、様々なワークスケジュールで働く従業員の勤務時間の予定と実績の対比をQlikViewでひと目で確認できます。エリアマネージャは、従業員が正しく働いているかをチェックし、過重労働やサービス残業の防止に気を配っています。また過小労働にも配慮し、時給で働く従業員が予定していた給与を得られているかといった視点でも勤怠状況を管理しています。予測売上に対して人員を確保できていなければすぐに人員を補うように動く、というアクションもQlikViewが起点になっています。

**梶川氏** トリドールでは、従業員の技術やサービス向上のための講習会を日々全国で開催しています。この受講状況をQlikViewで管理し、従業員一人ひとりの教育計画に活用し始めました。

スキルを磨くための講習受講を促したり、店長や時間帯責任者への昇進を目指した受講のプランニングなど、店舗で活躍する人材育成にも注力で

きるようになりました。

### 現場の声をすぐに反映して“できたて”のBIを提供

QlikViewの開発は、情報システム部ではなく、営業現場を統括していたリーダーが、企画から開発、細かな改修を含めたメンテナンスを行なっています。

**梶川氏** 現場の声を聞いてすぐに開発し、できたてをそのまま現場に出す、という開発運用体制です。営業現場を熟知しているユーザが開発しているので、画面に想いが込められ、現場への説得力も増します。QlikViewの利用が促進されているのは、この仕組みが奏功しています。

梶川氏以外の情報システム部員はQlikViewを使ったことがないほど、QlikViewは現場主体で運用されています。前述のユーザはIT技術者ではないため、アシストのサポートセンターをフル活用しています。

**梶川氏** アシストのサポートセンターもトリドールの開発メンバーの一員、という姿勢で技術的な問い合わせに対応してもらっています。迅速な対応、高い技術力、真摯な対応に非常に助けられています。そのおかげで、情報システム部は、マスターデータの整備や、データ連携の仕組みの構築など、基盤の保守運用整備に注力できています。

トリドールの成長を支える情報基盤が構築されたことを受け、全店へQlikViewを展開する段階を迎えています。梶川氏は、「データ検証のスピードが上がったことで、現場でも有効な施策を早く見いだせるようになりました」と語り、事業の継続的な成長に今後もQlikViewを役立てていく予定です。



お問い合わせは **株式会社アシスト**

URL <http://www.ashisuto.co.jp/product/category/bi/qlikview/> E-Mail [qlikview@ashisuto.co.jp](mailto:qlikview@ashisuto.co.jp)

東 京 〒102-8109 東京都千代田区九段北4-2-1 市ヶ谷東急ビル	TEL:03-5276-3653	大 阪 〒530-0011 大阪市北区大深町4-20 グランフロント大阪タワーA 13F	TEL:06-6373-7113
札 幌 〒060-0808 札幌市北区北8条西4-1-1 パストラルビルN8 5F	TEL:011-746-8484	広 島 〒730-0011 広島市中区基町12-3 COI広島紙屋町ビル 3F	TEL:082-224-6170
仙 台 〒980-0013 仙台市青葉区花京院1-1-20 花京院スクエア 19F	TEL:022-713-5802	福 岡 〒812-0013 福岡市博多区博多駅東2-6-1 九勤筑業通ビル 9F	TEL:092-481-7156
名古屋 〒460-0003 名古屋市中区錦1-11-11 名古屋インターシティ 4F	TEL:052-232-8211	沖 縄 〒900-0014 那覇市松尾1-10-24 ホークシティ那覇ビル4F	TEL:098-943-2276
金 沢 〒920-0853 金沢市本町2-15-1 ボルテ金沢 8F	TEL:076-260-4921		